



いいらぼ

～高校生×伝統工芸の輪で飯田に賑わいを創ろう！～

Q. 活動を始めたきっかけは？

水引ふるさと工芸館の廃業と新しい分野開拓

小学生の時に社会見学で行った、水引の作品展示をしている「水引ふるさと工芸館」に探究の時間に訪れた際に、そこが廃業していることを知り、水引産業が衰退することへの強い課題意識を感じました。その一方で水引業界全体で「新しい分野開拓」に取り組んでいることを知り、水引の色鮮やかさや、デザイン性の高さ、何より「思いを形にできる」水引に魅了され、活動を始めました。



Q. どんな活動をしているの？

【定例活動】

- SNSにて水引の魅力&いいらぼの発信
- 飯田市内外で開かれるイベントで水引の商品販売やワークショップ
- 学生スタッフへの水引のプレワークショップ
- 水引商品の作成
- 地域コミュニティに参加



【その他の活動】

小中学校にて、水引のワークショップを行ったり、松本市にて独自で水引のワークショップを中心としたイベントの開催や、水引マップの作成、県外の物産展への出展、地域の企業さんと共同で飯田水引SDGsバッジの制作など、水引を軸に地域・学生と協力し、幅広く活動を行っています。今年度は、累計295人の方に水引のワークショップを行いました。



Q. どんなメンバーで行っているの？

飯田下伊那の高校生

飯田高校2年の宮下あかり、村澤春風の2人でいいらぼを立ち上げ、現在では飯田高校生を中心とした約40人の学生が、一緒に活動してくれています。通信学校に通っている子や、中学生も参加してくれたりしていて、活動の幅を広げていきたい!と思っています。現在、いいらぼや飯田を共に盛り上げてくれる学生を募集中なので、お気軽にご相談ください!



〇活動を振り返って

私たちは、実際に足を運ぶこと、実践することを大切にしました。それは、自分の目と耳と手で感じることで、知りたかったこと以外の情報、「裏の泥臭さ」や「苦悩、思いの強さ」を知ることができるからです。そんな私たちがこの一年、活動する中でこれからも大切にしたい2つの学びがありました。

①好きに素直に「行動したもん勝ち」

私たちも初めから、高い志を持ち、行動できていたわけではありませんでした。初めの小さな誘いにワクワクした気持ちそのままにイベントに参加したこと、探究の世界が広がり、活動の輪が広まっていきました。なので、最初は大きな志とか、強い想を持っていなくても大丈夫だと思います。きっかけは意外と近くにあって、想いはだんだん強くなるものだと実感しました。私たちは、行動したからこそ、たくさん悩み、たくさん出会い、たくさんワクワクしました。なので、もし何か心が動く何かがあれば、その小さなきっかけを掴んで、好きに素直に、行動してみてほしいと思います！



②原動力は「出会い」

2つの出会いが私たちから見える世界を変えてくれて、今の原動力になっています。

一つ目の出会いは、同世代の高校生との出会いです。同世代でも、自分の創りたい未来に向かって挑戦している高校生がいることを知り、まだ何もアクションを起こしていない自分たちに劣等感と、悔しく感じると同時に、そういった人への「憧れ」や「楽しそう」という思いで一步を踏み出し、その一步から、自分にもできる！という自信につながりました。

二つ目の出会いは、地域の人との出会いです。

水引のワークショップをする中で、生まれた場所も育った環境も違う他人なのに「水引」の魅力に気づいて、「可愛い!」「綺麗!」と共感している瞬間がとても不思議で、楽しい!と思うようになりました。また、地域の人から地域を盛り上げようとする熱量に触れ、私たち学生の声も対等に聞いて、協力してくださる地域の皆さんと出会い、学生と地域の人が交わって地域を創造することにワクワクしました。



なのでこれからも、地域の方達と共に、好きに素直に挑戦し続けたいと思っています！そして、その挑戦がまた誰かの行動する一步につながるとういなと思います。

代表者	宮下 あかり	設立	2023 (令和5) 年	問合せ先	ムトス飯田推進委員会事務局 (070-4442-7077)
活動日	不定期	活動場所	飯田高校や 丘の上結いスクエアなど	活動エリア	飯田市内外
会員数	4名 (協力者40名)	会員募集	あり(いいらぼや飯田と一緒に 盛り上げてくれる仲間を募集中 です!)	会費	なし
HP・SNS	Instagram : iida_mizuhiki_labu_official				